



学校だより 1月号
か さ ま

令和6年1月11日

No.511 横浜市立笠間小学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kasama/>

【学校教育目標】 **かがやくひとみ さわやかえがお まごころいっぱい かさまの子**

新しい年のはじまりに向けて

校長 中里 純子

久しぶりに行動制限のない年末年始となり、有意義な冬休みを過ごされたことと思います。今年には元日に能登半島地震がおこり、また翌日には羽田空港で大きな航空機事故がありました。改めて災害は突然襲ってくるものであり危機管理の重要性を再認識いたしました。この度の災害と事故で被災された皆様には心よりお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く復興がなされることを願っております。

9日から3学期が始まりました。今年一年が、笠間小の子どもたちにとって「かがやくひとみ、さわやかえがお、まごころいっぱい かさまの子」の学校目標の通り、笑顔と元気にあふれ、一人ひとりが輝ける年になりますよう、教職員一同力を合わせ取り組んでまいります。

笠間小、挨拶いっぱい	教室は笑顔でいっぱい
友達と笑って遊ぶのが毎日	授業も楽しくて
先生の声、やさしさの魔法	みんなで助け合い、大きな家族
みんな仲良し、心がぼかぼか	笠間小、いつもワクワクの宝箱



この詩は、生成 AI (ChatGPT) が作った詩です。「挨拶いっぱい、優しさいっぱい、笑顔あふれる笠間小を紹介する短い詩を小学生が作ったようにして作成してください」と命令しました。少しぎこちない感じはしますが、AI がこれだけ完成度の高い詩を作成してくれます。それどころか、知識の量や論理的思考などは AI の方が人間よりずっと優れています。AI が急速に普及する中で、社会が大きく変わっており、その中で教育も大きな変革が求められています。このようなときだからこそ、「人間らしい学び」について考え、そのために子どもたちにつけたい力は何かを見極めることが大切であると考えます。

今年度も各ご家庭には「教育活動評価」にご協力いただきます。皆様から頂く貴重なご意見をもとにしながら、これからの笠間小の子どもたちにつけたい力やそのための具体策について検討していきたいと思っております。さらに、笠間の職員みんなで、「子ども第一！」の視点をもって、新年度に向けての方向性をこれから話し合ってまいります。改善案や方向性については、前もって保護者や地域の皆様にお示し、同じ方に向けて子どもたちを育てていけるようにしたいと思っております。

保護者の皆様、地域の皆様、2024年どうぞよろしくお願いいたします。

~~~~~  
**東門に電子錠がつけました！！**

教育委員会施設課との交渉で、やっと念願が叶いました。今後学校に来ていただく際には、正門と東門のどちらからでもインターフォンを押してください。